

留学計画 タイトル	唐津コスメティック構想の実現に向けた国際間連携の強化		
大学名等	佐賀大学 農学部	学年 (採用時)	4年
採用年度	2016年度	留学期間	2ヶ月間 (2016/10/17~11/13) (2017/2/23~3/11)
留学国	スリランカ	留学先機関	スリランカ伝統植物研究所
事前・事後インターンシップ先機関	一般社団法人 ジャパン・コスメティックセンター		

留学について

目的：

株式会社アルビオンとの共同研究によるスリランカ植物の研究で知識や経験を習得し、それらを活かして佐賀県の農産物を研究し、地域資源を活かした経済活動の活性化につなげることを目的とした。

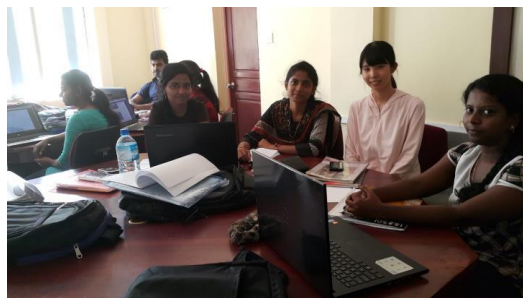
活動内容：

●スリランカ伝統植物研究所（：株式会社アルビオン）＜約2ヶ月間＞

- ・薬草の栽培や、植物の抽出実験、及び聞き込み調査



- ・研究所近くの大学をアルビオンの社員と共に訪問・連携協定に向けての協議
→ 佐賀大学-アルビオン-現地大学の連携協定を締結



成果：

- ① 実際に現地の人に聞くことにより、現地の薬草文化についてより深く知見を得ることができた。
- ② 日本とは異なる研究環境で効率よく最適な実験を考える力が身についた。
- ③ 佐賀大学-アルビオン-現地大学の連携協定を締結することができたことにより、その後はより円滑に研究を進めていくことができるようになった。
- ④ 立場の異なる人とのコミュニケーション能力を養うことができた。
- ⑤ 度胸や精神力を養うことができた。

伝えたい事：後輩たちへ

今迷っていて、少しでも行きたい気持ちがあるのなら絶対に行くべきです。必ず成長した自分に出会えると思います。留学先でしか出来ないことをたくさんやって、精一杯楽しんでください！

伝えたい事：支援企業の皆様へ

今後は、佐賀産農産物とスリランカ植物の両方を研究し、両者がコラボした商品をつくりたいです。

事前・事後インターンシップ

受入機関名	一般社団法人 ジャパン・コスメティックセンター
期 間	事前： 2016/9/1 ～ 9/23 (23日間)
	事後： 2016/11/15 ～ 11/21 (7日間)

内容：

地域資源活用チームの一員として、農家と企業とのマッチングや開発室にて植物の抽出実験を行った。またJCC主催のセミナーや国際学会に運営側として参加した。

